

# 1 奥越地区の農業について

水稻を基幹品目として、麦・そば・大豆や露地園芸に取り組む農家が多くを占めています。

農業生産において、豊かな森林に育くまれた豊富できれいな水を利用できるとともに、気温がやや低く、昼夜間の温度差が大きいことから、高品質な農産物の生産ができます。

農家の高齢化が進み、小規模農家がリタイヤされて、担い手不足が進むとともに、大規模農家に農地が集まるようになってきています。

## 【奥越地区の園芸】

水田を利用した露地園芸（サトイモ、ネギ、キク、ナス等）が盛んです。しかし、生産者の高齢化などにより、いずれの品目も生産者数、面積ともに減少傾向にあります。

勝山市では、ハウスで、メロン、軟弱野菜、ミディトマト等が栽培されているところもあります。



・奥越地区  
大野市・勝山市の2市  
・総面積  
約11万3千ha  
(福井県の約27%)  
・積雪が多く、雪解けが遅い。